

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	養護老人ホーム松本市立松風園			所管課 外線番号	高齢福祉課 0263 (34) 3213
所在地	松本市大字入山辺 1 5 0 9 番地 1			設置年月	開設：昭和44年12月 (現施設：昭和55年10月)
施設設置目的	居住環境の問題や家庭の問題により自宅において生活することが困難な高齢者の方のために、安心して自立した日常生活ができ、社会生活に参加するための必要な指導及び訓練その他の援助を行う。				
施設概要・設備	延べ床面積2,889.24㎡ R C造（一部S造） 平屋建 居室22室、静養室、診療室、食堂、面談室、集会室、浴室（一般・特殊）、ボイラー室、調理室、宿直室、職員室（事務室）等				
指定管理者名（選定方式）	社会福祉法人松本ハイランド（公募）				
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日（3か年）				
指定管理者の 主な業務	施設管理運営（事業計画に基づき、日常生活上の世話並びに機能訓練及び介護保険法の規定による介護に係る入浴、排泄、食事等の介護その他）				
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式				
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（%）	対前年比（%）
	入所延べ人数	36,137	35,894	99.3%	99.3%
	(特記事項)				

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（令和7年度）				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		居宅介護料収入	105,768,000	居宅介護料収入	106,273,317	措置費一部負担金	54,994,099	措置費一部負担金	49,725,024
		利用者等利用料	1,898,000	利用者等利用料	2,774,400	指定管理者納付金	28,020,000	指定管理者納付金	35,050,000
		補助金事業収入	0	補助金事業収入	881,887	措置費負担金（他市分）	6,980,915	措置費負担金（他市分）	7,181,265
		受託事業収入	179,893,000	受託事業収入	183,458,336				
	雑収入	0	雑収入	702,782					
		計	287,559,000	計	294,090,722	計	89,995,014	計	91,956,289
	支出 (歳出)	人件費	133,669,000	人件費	123,697,852	指定管理料	174,068,696	指定管理料	174,672,732
事業費支出		67,000,000	事業費支出	64,735,546	工事請負費	0	工事請負費	2,398,000	
事務費支出		73,194,000	【内訳】		修繕料	1,177,000	修繕料	704,000	
			給食費・水道 光熱費・燃料 費・消耗品費 等		備品購入	4,499,000	備品購入	792,000	
			事務費	46,179,777					
			減価償却費	1,128,850					
		引当金繰入	10,942,085						
		指定管理者納付金	28,020,000						
	計	273,863,000	計	274,704,110	計	179,744,696	計	178,566,732	
損益	13,696,000		19,386,612		差引	-89,749,682	差引	-86,610,443	
(特記事項)									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評 価 の 基 準	
A	(1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7) 事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5) 事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0) 不適切な部分が確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
69

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	アンケートにおいて若干の不满等はみられるが、ほとんどの項目で良い、普通が占めており、概ね問題はない。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件モニタリングチェック項目により確認したところ、適正な労働条件は確保されている。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	施設等されている部分はあるが、施設内は整理されており避難時に支障はない。また、事故状況の把握、記録、報告書まで一連で連絡網が作成されている。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	利用者の事故を防止するため、全職員を対象とした研修等に取り組んでいる。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	個人情報保護法および団体で規定する個人情報に関する諸規定に基づいて管理徹底を図っており問題はない。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	本施設専用の会計帳簿により経理を管理しており、情報公開、監査請求に対処できる内容となっている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	A	財務モニタリングチェック項目により分析した結果、損失もなく優秀な財務指標の数値を維持するなど、健全な経営を行っている。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	団体が運営する関連施設との相互連携をとりながら、施設運営の効率化を図っており体制に安心感がある。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に業務が履行されている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	関連する団体と連携、情報提供を行い、日報、実績報告書も適切に作成するなど、責任を持って管理運営に携わっている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	職員配置基準に準じたとおり人員が配置されており、施設管理運営上は適切といえる。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	施設の管理運営体制を含め、職員配置基準に準じていて、責任権限も明確になっている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	A	年次有給休暇の取得促進・残業時間の圧縮のほか、リフレッシュ休暇の希望者全員取得など人材確保・育成に積極的に取り組んでいる。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	A	内部・外部の研修により積極的な人材育成を行っており、介護福祉士試験合格などの成果につながっている。
		15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	基本協定書及び年度協定書に基づき利用料金等の収受、管理経費の収支を管理しており、適切に処理されている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	第三者への委託の範囲、委託先共に適切である。
	経理及び事務処理等	17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	事業報告及び実績報告書とともに適切に報告されており、期限までに提出されている。
		18 安全管理	4	B	火災訓練、感染症対策委員会を行っており、緊急時対応について従事者に徹底されており問題はない。
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	管理区域、業務範囲についての確に把握し、事業計画書に基づき、適切に事業が実施されており、特に問題はない。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	利用者の利便性等を図るために、企画会議等を開催し要望等にも対応している。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	事業計画書に基づき適切に事業が実施されており、特に問題はない。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	関係町会等との連絡が密であり、地域ボランティア団体や園児などの交流会を実施している。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	入所判定会議を開催し、利用促進に努めている。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	施設の利用者に愛され信頼される施設を目指しよりよいサービスの提供が出来るように取り組んでいる。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	モニタリング結果において障がい者、高齢者の利用に問題はない。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	A	職老懇談会の毎月開催、利用者の意見・要望を把握するためアンケートを実施し、改善に取り組んでいる。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	実績報告書から適切にセルフモニタリングが行われていることが確認でき、問題はない。
	環境への配慮	28 施設運営における環境負荷の低減に向けた具体的な目標を定め、認定取得等、その達成に向けた取組みが講じられているか	2	B	節電等に努めていることが確認でき、ゴミの分別等へも積極的に取り組んでいる。
	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	A	軽微な修繕は自らでの実施やボランティアで対応するなど、また、節電等光熱水費の節約に努めるなど経費の縮減を図っている。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	A	入所者数は微減ではあるが、収益は順調に確保されており、納付金についても十分確保されている。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	
	調査対象	
	調査方法	
調査結果	別紙1のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等		

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	別紙2のとおり
要望・苦情への 対応状況	
今後の目標	

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】	
【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】	
【総合的な評価】 指定管理4期目(通算18年目)となり、これまでの実績・経験を生かして安定した運営を行っている。 運営面においては地域との連携など積極的に取り組んでいる。 施設管理面では、運営方針、法令及び管理基準等の遵守に努めており、協定書、事業計画に基づき適切に行われている。 アンケート結果においても特に問題はみられないが、施設の居心地については、集団生活の場であるため人間関係等の不満をなくすことは難しいところではある。職員と利用者の間においては更なる信頼関係づくりに取り組まれない。 食事内容、入浴時間、行事内容、認知症入所者に対するケア等、個々のニーズが多様化するなかで、利用者の要望に応えきめ細かいサービス提供に努めているが、より一層の改善に取り組まれるよう期待したい。	

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
76

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
良 好

【別紙 1】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和7年11月1日					
	調査対象	在園者 98名					
	調査方法	アンケート用紙による調査（入所者98名中93名）					
調査結果	松風園利用者アンケート集計結果 R6年度・R7年度 松風園利用者アンケート対比表						
	項目	R6年度		R7年度		対前年比	
		回答者数	99	回答者数	93		
	3. 部屋の居心地はどうか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
	①良い	39	39%	39	42%	+0	100%
	②普通	48	48%	39	42%	-9	81%
	③悪い	9	9%	9	10%	+0	100%
	④無回答	3	3%	6	6%	+3	200%
	合計	99	100%	93	100%	-6	94%
	4. 園全体の環境・生活のしやすさはどうか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
	①良い	35	35%	31	33%	-4	89%
	②普通	51	52%	45	48%	-6	88%
	③悪い	8	8%	7	8%	-1	88%
	④無回答	5	5%	8	9%	+3	160%
	合計	99	100%	91	98%	-8	92%
	5. 職員の言葉遣いはどうか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
	①良い	45	45%	46	49%	+1	102%
	②普通	46	46%	34	37%	-12	74%
	③悪い	5	5%	6	6%	+1	120%
	④無回答	3	3%	7	8%	+4	233%
	合計	99	100%	93	100%	-6	94%
	6. 職員は親切ですか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
	①親切	51	52%	48	52%	-3	94%
	②普通	41	41%	34	37%	-7	83%
	③不親切	5	5%	4	4%	-1	80%
	④無回答	2	2%	7	8%	+5	350%
	合計	99	100%	93	100%	-6	94%
	7. 職員は会った時に声掛けや挨拶をしてくれますか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
①必ずしてくれる	45	45%	39	42%	-6	87%	
②普通	37	37%	35	38%	-2	95%	
③あまりしてくれない	5	5%	6	6%	+1	120%	
④無回答	12	12%	13	14%	+1	108%	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	
8. 食事はおいしいですか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	
①おいしい	49	49%	50	54%	+1	102%	
②普通	39	39%	36	39%	-3	92%	
③まずい	11	11%	4	4%	-7	36%	
④無回答	0	0%	3	3%	+3	##	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	
9. 食事の量はどうか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	
①多い	2	2%	4	4%	+2	200%	
②普通	83	84%	74	80%	-9	89%	
③少ない	13	13%	12	13%	-1	92%	
④無回答	1	1%	3	3%	+2	300%	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	
10. 食事の献立はどうか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	
①満足	29	29%	33	35%	+4	114%	
②普通	49	49%	45	48%	-4	92%	
③不満	9	9%	4	4%	-5	44%	
④無回答	12	12%	11	12%	-1	92%	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	
11. 入浴回数・時間はどうか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	
①満足	38	38%	39	42%	+1	103%	
②普通	47	47%	37	40%	-10	79%	
③不満	7	7%	9	10%	+2	129%	
④無回答	7	7%	8	9%	+1	114%	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	
12. 園で行う行事はどうか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	
①満足	30	30%	33	35%	+3	110%	
②普通	60	61%	49	53%	-11	82%	
③不満	2	2%	3	3%	+1	150%	
④無回答	7	7%	8	9%	+1	114%	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	
13. クラブ活動は参加していますか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	
①はい	38	38%	36	39%	-2	95%	
②いいえ	54	55%	47	51%	-7	87%	
③無回答	7	7%	10	11%	+3	143%	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	
13-1. クラブ活動に満足していますか	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	
①満足	20	20%	22	24%	+2	110%	
②普通	13	13%	11	12%	-2	85%	
③不満	2	2%	1	1%	-1	50%	
④無回答	64	65%	59	63%	-5	92%	
合計	99	100%	93	100%	-6	94%	

1. 松風園でどのような生活を送りたいですか

- ・今のままで良い(11名)
- ・楽しい生活(7名)
- ・よくわからない (7名)
- ・普通の生活 (5名)
- ・健康、元気な生活 (5名)
- ・どのような生活をすればよいかわからない。(2名)
- ・平和な生活 (2名)
- ・楽しく自由に暮らしたい。
- ・元気でいたい。やりたいことを全部やる。草取りもできます。
- ・これ以上は望みません
- ・歩ける限りは歩いて外に行きたい
- ・あまり考えない
- ・落ち着いてすごしています。
- ・優しい気持ちを持ち続けること、人のためになることを心掛けることが大切かと考えます。
- ・園内を自由に散歩させてもらいたい。他の棟も散歩させてほしい。
- ・何かをやると注意されたりトラブルになるので、何もやる気になりません。
- ・社会のためになるような活動か、仕事か、何か少しでもできないかと思う。
- ・健康であれば普通の生活でいいです。
- ・庭の草取りをしたり、植木の手入れをして過ごしたい。
- ・ゆっくりでも出来ることは自分でやりたい。
- ・在園者同士仲良く話をしたり、健康な毎日を過ごしたい。
- ・スポーツがしたい
- ・他人に迷惑をかけない範囲であれば、もっと制約のない生活を送りたい。
- ・何かやるのがほしい。
- ・クラブ活動を楽しみながら、穏やかに暮らしたい。
- ・快適な生活
- ・なるようになる。自然に任せる。
- ・立って歩きたい。
- ・どうでもいい
- ・家庭的なことをしたい。
- ・先生にくっついていきたい

2. 何か心配なこと、お困りなことはありますか

- ・お金のこと、お金がないこと (3名)
- ・健康面、体全体の状態が悪いこと。
- ・持病がある。
- ・同室者と仲が悪い
- ・自宅が空き家になっている
- ・高血圧や糖尿病でふらつき、めまいがあり、午前中活動できない。
- ・パンを食べさせてもらえない
- ・トイレが少ない
- ・今後のことが心配で眠れないことがある。
- ・転ばないか不安
- ・身元保証人がいない
- ・バカにされることがある。
- ・歌を忘れてしまった。
- ・在園者同士の人間関係
- ・お風呂に入りたくない。どうしてもイヤ。
- ・お金を持たせてもらえない
- ・亡くなった後、どのようにするのかいつも考えています。
- ・手紙が書けない
- ・自分の身体が不自由なことが職員の迷惑になっている。
- ・体が少しずつ弱ってきているので、今後のことが心配。

3. 部屋の居心地が悪い理由について

- ・同室者は高齢で仕方ないと思うが、動けるのだからもう少し動いてほしい。
- ・同室者にものを盗ったと言われたり暴言を吐かれる。
- ・同室者がテレビをみせてくれない
- ・寒い

4. 園全体の環境・生活のしやすさが悪い理由について

- ・精神疾患の人たちはどこか一か所にまとめてほしい。
- ・寒い
- ・一人暮らしみたいにさみしい

5. 職員の言葉遣いが悪いと思う理由について

- ・言葉使いが良い人と悪い人がいる。
- ・その日の職員によって言うこと、やることが違う。統一してほしい。

6. 職員が不親切だと思う理由について

- ・親切な人と親切ではない人がいる (3名)
- ・自分の考えを押し付けてくるから。
- ・頼んだことをやってくれないから

※7～9は自由意見なし

10. 食事の献立が不満な理由について

- ・生野菜を出してほしい。
- ・11月から味が濃くなっておいしくなった。
- ・野沢菜やたくわんが食べたい。
- ・酢の物を出してほしい
- ・いつも同じメニューの繰り返し。
- ・生の果物を出してほしい
- ・前の方が良かった
- ・鶏肉を出されると困る。カラッと揚げた唐揚げか、親子丼くらいまでにしてもらいたい。
- ・私には合わない
- ・水曜の朝のお粥はやめてほしい。
- ・もっとおいしいものが食べたい。
- ・まずいから
- ・固い食材がある

11. 入浴回数・時間が不満な理由について

- ・週3回にしてほしい。(3名)
- ・浴槽に入る時間が短い。もう少しお湯につかっていたい (2名)
- ・冬は週2回でいいが、夏は回数を増やしてほしい
- ・浴槽に入らせてもらえないから
- ・もっとゆっくり入りたい
- ・回数を減らしてほしい
- ・もう少し早い時間が良い

12. 園で行う行事について※不満な理由

- ・参加したいと思わない。

※やって欲しい行事

- ・ソフトボール大会
- ・音楽
- ・のど自慢大会
- ・隣のグラウンドを使用する
- ・1時間くらいの演劇
- ・家庭的なこと

13. クラブ活動について

☆クラブ活動が不満な理由

・参加したいと思わない。

☆何のクラブに入っているか

・歌声 (11名)
・書道 (6名)
・料理 (3名)
・おひさま (4名)
・生け花 (3名)
・ゲートボール (5名)
・陶芸 (2名)
・園芸 (3名)
・太極拳 (3名)
・美術 (2名)
・地域交流 (0名)

☆今後作ってもらいたいクラブは

・裁縫、手芸、編み物 (2名)
・囲碁将棋
・卓球クラブ
・麻雀クラブ
・散歩の会
・スポーツ
・カラオケイントロクイズの会
・ミニゲームの会
・ソフトボールクラブ

☆クラブ活動に参加していない方の参加しない理由について

・入りたいと思うクラブがない (5名)
・体調が悪いから (4名)
・興味がない (3名)
・足が痛いので (2名)
・体が動かない (2名)
・面倒くさい
・耳が不自由なので
・目が不自由なので
・体が不自由だから
・つまらないから
・寒いから
・ほかの人と気が合わないの
・参加したい気持ちはありますが、やりたいことが無いです。
・高齢なので
・クラブに出るより部屋で寝ていたい。
・施設に慣れていないから

☆作ったら参加したいクラブは

・囲碁将棋クラブ
・陶芸クラブ
・手芸クラブ
・野球
・体を動かすもの、運動になるもの
・料理クラブ
・書道クラブ

14. 慰問で来てもらいたいものについて

- ・歌 (3名)
- ・落語 (2名)
- ・漫才 (2名)
- ・芸人
- ・変面師
- ・歌謡ステージ
- ・朗読ボランティア
- ・踊り
- ・綾小路きみまろ
- ・敬老会に来てくれた2人組の方、また来てもらいたい。

15. 自由な意見

※職員に対しての意見

- ・よろしくお願いいたします (3名)
- ・放送、職員によって言っていることが分かる人と早口で分からない人がいる。
- ・おかげさまで字が書けるようになり感謝しています。
- ・一部の女性職員の言葉使いを直してほしい。品が悪い。
- ・よろしくおねがいします。なんでもします。
- ・部屋を替えてくれてありがとうございます。
- ・夜勤者で一晩中廊下の電気を消さない人がいる。もったいないと思う。
- ・年々体が衰えていきご迷惑をおかけしていますが、できることを頑張りますのでよろしく頼みます。
- ・スタッフの皆さんに大変よくしていただき、ありがたく思っております。
- ・外に食事に行かせてほしい。
- ・職員の皆さんが親切でありがたい。声をかけてもらえるとうれしい。
- ・買い物に行かせてください。
- ・職員の皆さんが私たちのために一生懸命働いて下さっていること、感謝しております。ありがとうございます。
- ・私がイライラしたり気持ちが不安定なことに気づいて声をかけてくれる職員さんがいる。感謝している。
- ・3～4名相乗りで介護タクシーを利用して買い物に行きたい。イオンじゃなくてもマツモトキヨシでもいいので。
- ・歌声クラブ、もっとエコーを効かせてほしい。

※その他の意見

- ・今の生活でいいです (3名)
- ・満足です (2名)
- ・みんなで楽しく暮らしたい (2名)
- ・兄に合いたい
- ・人と人との関係は難しい。他人を信じるのが大切であろうとおもいます。他人を信頼すること。
- ・飲み物の自動販売機を置いてほしい。
- ・寒いのはいやだ
- ・ラジオ体操、竹踏み体操に参加する人が少なくなっている。もっと参加を増やせないかと思う。
- ・転倒防止のため、18:30に眠剤を飲んで19:30に寝ています。朝食後は9:00まで安静にしています。
- ・ここは良いところだとおもいます。
- ・もうすぐ死ぬのでなんでもいいです。
- ・気分を害すことが多いです。
- ・普通のアパートで暮らしたいが保証人がいないので移れない。
- ・起きて仕事をしたい。草取りや掃除もしたい。何もしていない時間がいや。
- ・味噌パンが食べたい
- ・野菜を多く出してください。
- ・このままここで生活させてもらいたい。
- ・トイレが少ない。トイレが狭い。
- ・悪いことはなにもない
- ・いやなことがあっても漫才が来ればほぐれます。
- ・男子トイレの小便器、手すりと便器の位置が合っていない (手すりと便器が離れている)。

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	1. 利用者本位のサービス提供と自立支援への取り組み ・多職種連携によるケアの実践：看護師による集団リハビリ（月2回）や、水・金曜日を除く毎日昼食前に実施した「健口体操」など、機能訓練や重度化・フレイル予防への取り組みを定着させることができました。 ・医療連携と看取りの対応：在宅・施設での看取り希望に対応し、外部研修（看取りケア）への参加や内部での「ターミナル・看取り研修」を通じて対応力の強化に努め、施設ターミナルにて7名の方を最期まで看取ることができました。 ・サービスの質の評価と事故・苦情防止：年1回の「松風園利用者アンケート調査」や年2回の「嗜好調査」を実施し、利用者の意向把握に努めました。また、事故防止検討委員会（月1回）や虐待防止委員会（年4回）を定期開催し、「事故防止研修」や「ハラスメント研修」の実施を通じてリスクマネジメントを徹底しました。しかしながら、松本市への事故報告として「離設2件、骨折6件」が発生しており、より細やかな動線の見守りとハード・ソフト両面での安全対策強化が課題として残りました。 2. 地域における福祉・生活課題への連携した取り組み ・地域協働とコミュニティへの参加：入山辺地区ゲートボール愛好会リーグ戦への参加、地区運動会や地区文化祭への入居者の参加（文化祭：16名参加）を通じ、地域住民との活発な交流と関係維持を図ることができました。 ・利用者による公益的・地域貢献活動：新規の取り組みとして、月例の「入山辺公民館敷地および入山辺グラウンドの清掃」を利用者主体で継続的にを行い、地域社会への貢献と生きがいづくりを形にすることができました。 3. 専門性を持った多様な福祉人材の確保・定着・育成 ・職場環境の改善と生産性向上：「生産性向上委員会」を月1回開催し、業務効率化と働きやすい職場づくりへの一歩を踏み出しました。 ・計画的な研修の実施と資質向上：毎月の内部研修（職業倫理・コンプライアンス、身体拘束禁止、感染症予防、腰痛予防、セルフケア等）を徹底し、全職員の共通認識を高めました。外部研修へも積極的に職員を派遣し、介護福祉士試験1名合格などの成果に繋がっています。 ・人材の確保：本年度は実習生の受入について「要請無し」となりましたが、各種諸会議（職員全体会議、科内会議、棟会議等）を毎月確実に開催し、職員間のコミュニケーションと定着のための風通しの良い環境を維持しました。 4. 危機管理体制の構築と効率的な健全経営（事業統合への対応） ・ガバナンスとコンプライアンスの徹底：コンプライアンス委員会を年2回開催し、内部研修（職業倫理・コンプライアンス等）を行うことで、法令遵守意識の浸透を図りました。また、第三者委員会・運営委員会を年2回、適切に機能させ、透明性の高いガバナンス体制を維持しました。 ・危機管理（BCP）の実践：防災委員会を年2回開催し、消防防災避難訓練を年2回計画通り実施しました。また、内部での「防災、BCP研修」を実施し、感染症対策委員会（年4回）による予防実地訓練と合わせ、非常時における業務継続の備えを強固にしました。 ・長期的な事業展開（統合準備）：（福）ジェイエー長野会との事業統合に向けた協議と準備が最盛期を迎える中、新体制への移行を見据えた管理・運用の調整を進めました。
要望・苦情への 対応状況	●設備関係 ・トイレが狭い、トイレが少ない、車いす用トイレが少ない等…車いす用トイレはひまわり棟にしかないため、車いすの方は随時ひまわり棟に誘導している。 ・食堂が狭い…食事の時間を時間差にして対応している。 ●食事関係 - 年2回の嗜好調査、利用者アンケートを通じて意見の徴集を行い献立に反映させているほか、栄養士が毎日食堂で聞き取りを行い、随時改善に取り組んでいる。 ●同室者、他の入居者への不満 - 観察を精緻に行うと同時に、不満の傾聴を親身になって行い、居室変更などで対応している。 ●職員の接遇面に対しての不満。 - 共通の業務目標に定め、チェックリストや研修を通じて改善に取り組んでいる。
今後の目標	・事故報告の事例を事故防止検討委員会で詳細に分析し、ヒヤリハットのさらなる活用と現場への周知を通じて再発防止策を徹底します。 ・科学的根拠に基づく介護を推進するため、LIFE（科学的介護情報システム）のさらなる活用を進め、個々の利用者のADL（バーセルインデックス等による評価）に即した、より実効性の高いケアプラン・自立支援計画の策定を深化させます。 ・東部地域包括支援センター等との情報交換・多職種連携研修会への参加を継続し、松本地域における包括的なネットワークをより強固なものにします。 ・計画段階で「未実施」となった、社会福祉法人の役割を理解するための勉強会の開催や、さらなる地域課題把握に向けた町内会・公民館との連携を強化し、公益的活動の幅を広げます。 ・生産性向上委員会を中心として、外部の「ICTモデル導入普及研修」などで得た知見を活かし、記録システムやタブレット等のICT機器を実際の現場業務へ本格的に定着させ、介護負担の軽減と効率化を数値として検証します。 ・令和8年度より本格始動する新法人体制において、新たな人事制度、管理会計、業務マニュアル、情報発信システム（長野会Webサイト等）を松風園の現場に早期に定着させます。職員個別面談等によるフォローを引き続き行い、職員が安心して質の高いケアに専念できる環境を確立します。 ・燃料費・食料品等の物価高騰による財務圧迫に対抗するため、実績・収支検討を引き続き行い、スケールメリットを活かした衛生用品の一括購入や共同調達の仕組みを強化し、健全で安定的・自立した財務基盤を再構築します。